

柏清風	11人
公明党	7人
日本共産党	4人
新世柏	3人
護憲市民会議	2人
柏愛倶楽部	2人
市民サイド	2人
未来会議柏	2人
政和会	2人
無所属	1人
定数36名 現員36名	
平成25年4月16日現在	

## 3月定例会

# 25年度予算を可決

## 待機児童解消に向け保育所5園整備



豊年万作願いを込めて（酒井根下田の森）

撮影者：山口喜久雄さん  
撮影時期：平成24年5月

### ◆可決された主な議案の概要◆

- 柏市育英基金条例等を廃止する条例の制定について  
基金の再編を行うに当たり、柏市育英基金ほか7基金を廃止するもの
- 柏市民公益活動促進基金条例の制定について  
柏市民公益活動促進基金を新たに設置するもの
- 柏市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について  
市営住宅及び共同施設等の指定管理者による管理に係る業務の範囲を定めるもの
- 平成25年度柏市一般会計予算について  
平成25年度柏市一般会計予算の総額を1,101億6,000万円とするもの

平成25年第1回定例会では、25年度の一般会計予算を初め、柏市育英基金条例等を廃止する条例など、基金の再編に関連する条例や市営住宅条例の一部改正などについて、活発な議論が行われました。招集日にはトランス市への姉妹都市交流事業の継続実施を感謝する決議及び北朝鮮による三度目の核実験に抗議する決議を可決しました。

### ○定例会の流れ

#### ◆招集日（2月22日）

市長から施政方針、教育長から教育行政方針が示された後、副市長から41議案について提案説明がありました。また、議員提出の2議案を可決しました。

#### ◆代表質問

（2月28日、3月1・4日）  
28日に柏清風、1日に公明党、日本共産党及び新世柏、4日に未来会議柏、柏愛倶楽部、市民サイド、政和会及び護憲市民会議の各会派を代表する議員が、市政各般及び議案に関する代表質問を行いました（2〜4面に質問内容を掲載）。

#### ◆質疑並びに一般質問

（3月5〜8・11日）  
15人が登壇し、市政各般及び議案に関する質疑並びに一般質問を行いました。

#### ◆委員 会（3月12〜14日）

12日に教育民生委員会と建設経済委員会、13日に総務委員会と市民環境委員会をそれぞれ開催し、議案や請願を審査しました（7面に議案の審査内容を掲載）。また14日に放射能等災害対策特別委員会を開催し、執行部から報告を受けました。

#### ◆採決日（3月18日）

各委員長から審査の経過と結果の報告の後、討論を経て、採決の結果、議案はすべて原案のとおり可決しました。また、追加で上程された議案について、異議なしとしました（8面に議案の審議結果を掲載）。

### 議会だより1面写真 選考結果

【発行月】	【氏名(敬称略)】	【作品名】	【撮影場所】
5/1	山口喜久雄	豊年万作願いを込めて	酒井根下田の森
8/1	高村 和恵	大縄つなぎ	大室
11/1	小金澤節子	里山まつり	酒井根下田の森
2/1	関 信夫	地上の妙技	松葉中学校校庭

議会だよりの1面写真の募集に多くの方からご応募をいただき、議会広報委員会一同心より御礼申し上げます。

### ※主な内容※

質疑並びに一般質問	代表質問	2面
質疑並びに一般質問	個人質問	5面
委員会審査・請願審議結果		7面
議案審議結果・Welcome!トランス市市民親善使節団		8面

質疑並びに一般質問

代表質問

平成25年第1回定例会は招集日に市長から25年度施政方針が示されました。このため他の定例会とは異なり、施政方針や25年度予算などの総括的な事項について、それぞれの会派を代表する議員による代表質問が行われました。この記事は各議員が作成しています。



将来の柏市のあり方



柏清風 山田一

▼予算編成の重点項目

問 予算編成に当たり、国の経済政策や地方財政対策による影響の見通しとともに、市長の現任期最終年度であることを踏まえて、新年度予算編成の基本的な考え方と重点施策について示してほしい。

答 新年度予算では、柏市行政経営方針の取り組みを推進し、財政規律を確保しながら国の経済政策を活用して地域経済の活性化や事前防災、減災などの喫緊の課題にも対応した。また24年度補正予算は新年度予算と一体的な編成とした。25年度は市長任期の最終年度であり、これまでの集大成として待機児童の解消に向けた子育て環境の充実、小中学校の校舎の耐震補強や橋梁長寿命化事業などの防災、安全対策、学校給食や農産物の放



かしわこそだてハンドブック

市街地再開発事業、住宅のエコ窓設置への補助、都市計画マスタープランの改定などを新年度の重点施策とした。

▼行財政改革

問 持続可能な行財政基盤を確立するため、新年度はどのような取り組みを行うのか。

答 アクションプランに位置づけた個別の取り組みを引き続き推進する。事業仕分けは公募による評価者を加えて実施する。また事務事業評価は各部署による自己評価に加え、新たに企画部による内部評価を行う。

▼焼却灰などの放射線対策

問 放射性物質特有の自然減速も相まって、市内全域における空間放射線量は事故当時と比較し、格段に低下してきているものと認識しているが、公共施設や民有地除染の進捗状況とその評価や今後の取り組みは。また、元気な柏をアピールするのと非常に重要なことだと考えるが、具体的にはどのような施策を講じていくのか。

答 各施設の平均的な放射線量は国の基準である毎時0.23マイクロシーベルトを大きく下回っている。民有地は昨年11月から1月までの3カ月で247件の訪問測定を行った。また、まだに残る地域のマイナスイメージを払拭して市民に安心感を与えるとともに、まちの活性化を高めるため元気な柏を全国にアピールする。具体的には手賀沼花火大会の会場を加えた全国有数の花火大会や年末にJR柏駅前周辺の大規模店舗の壁面をスクリーンにしたプロジェクト、シンポジウムなどを実施する。



修正した地域防災計画

▼防災・危機管理

問 地域防災計画の見直しについては、どのようなプロセスを踏み、どのような点を課題として捉え、解決に向けた具体的事業を展開していくのか。1月に行われた総合防災図上訓練で得た教訓や反省点を今後どのように生かしていくのか。特に市職員の対応力強化にどう結びつけていくのか。

答 これまでの防災計画の策定は、行政防災機関を中心に行っていたため市民目線に立った計画ではなかった。今般の計画修正は、行政防災機関を中心に行っていたため市民目線に立った計画をつくる会の設置、各団体の実務担当者の意見を反映させるための担当者会議を設けた。また国の中央防災会議や県の防災会議の動向を注視して先進事例の情報収集に努めた。図上訓練で得た教訓は、市職員の危機管理意識の醸成に効果があった。今後は発災直後の職員用ポケットトマニユアルを配付する。

▼高齢者・障害者福祉行政

問 地域包括ケアシステムの実現を目指した第5期柏市高齢者いきいきプラン21が今年度から

実施されているが、現状はどのような状況なのか。またノーマライゼーションかしわプランを昨年作成しているが、プランの中で重要施策として掲げている居住環境の整備、相談支援体制の充実、就労支援の強化などとはどのように推進されているのか。

答 介護保険計画1年目の本年度は当初計画の98%の給付実績である。高齢者施設の整備は可能な限り前倒して整備する。地域包括支援センターは来年度から各センターの人員を1名増員する。障害者支援については、社会福祉法人が設置、経営する重度重複障害者ケアホームが完成する。25年度末には自閉症ケアホームと重症心身障害児・者施設を整備予定である。相談支援体制は、現在市のほかに相談支援事業所が3カ所あるが来年度には1カ所ふやす。就職支援は、本年度からチャレンジドオ

フィスカしわを実施予定である。

▼救急医療体制の充実

問 昨年5月に東京慈恵会医科大学附属柏病院が救急救命センターに移行し高度地域医療の核となった。救急医療は民間医療機関にのみ委ねるものでなく行政が体制を整え、財政的にも支援が必要と考えるが、今後の本市の救急医療体制の充実に向けた取り組みは。

答 小児二次救急病院待機事業として、夜間に小児科医の待機が可能な二次病院への体制確保を行う。また脳卒中、心疾患、消化管出血など命に直結する3疾患の二次病院ネットワークの運営体制確保を支援する。



郷土芸術家 滝平二郎展

議会だより1面写真展を開催しました!



2月1日~2月7日に柏市役所本庁舎ロビーで過去の1面写真に応募いただいた全作品の展示会を行いました。ごらんいただいた皆様、ありがとうございました。

▼育児保険の実現を

問 超少子化を防備するためにも、社会全体で子供を育てる仕組みをつくる仮称育児保険の早期実現を訴えたい。佐賀県では平成18年からプラン化して国へ提言しているが子ども保険に対する市長の見解は。

答 佐賀県では乳幼児医療費の無料化など子育て支援サービスの実現を実現している。国では子ども・子育て関連3法が昨年

▼高柳駅の整備

8月に公布された。子育て支援は重要な課題であるので佐賀県と国の新たな制度の利点を最大限に生かしながら子育て支援の充実に努める。

問 高柳駅西側区画整理事業の現況と今後のスケジュールは。また自由通路と橋上駅舎化の実現性は。

答 区画整理事業の進捗率は、平成25年3月末で74%の見込みである。駅自由通路などは、複線化用地に線路とホームを移転しながら、その上空に自由通路と一体となる橋上駅舎を新築する方法が有効策と考えている。

▼芸術文化の支援

問 芸術文化を絶やさぬよう、市が主体となって取り組む事業や、市民の文化活動支援への具体的な進め方は。

答 柏にゆかりのある早川義孝氏、滝平二郎氏などの郷土作家展を今後も開催する。市民への支援としては、一定規模の団体や周年事業を行う団体の事業費を補助する。

# 未来志向の各種施策提案

## 世界の一流選手を柏で見よう

公明党 田中 晋



### ▼新年度予算編成

**問** 厳しい財政状況の中で徹底した事業の見直しが求められているが、どうしても事業の一律削減や矮小化などにつながる。また行政評価も内部で評価し判断するとそこに甘さが出る。大胆な事業見直しが必要と考えるがどのように取り組むのか。

**答** 市税収入が伸びない厳しい財政状況の中で新しい行政需要に対応していくため事業のスクラップ・アンド・ビルドが不可欠であり施策の目標を明確にした上で事業の優先性等全体観を説明していく必要がある。全体観を予算編成と連動させていくことで事業の抜本的な見直しと選択、重点化が図られる。事業仕分けやパブリックコメント等外部の意見を取り入れる仕組みを活用し、内部では事務事業評価の客観性の確保や行政経営方針の確実な実施に努めていく。



有料化を検討中の市役所駐車場

**問** 税金に付随する政策や新たな財源確保が求められるが、どのような検討がされているのか。

**問** 24年度に行われた緊急合同総点検の結果と目に見える諸対策の迅速かつ計画的な実施を図るべきと考えるが、市の考えは。

**答** 企業誘致、収納対策受益者負担適正化、未利用地売却等、行政経営方針に定めた取り組みを確実に実施していくことが歳入増加につながる。新年度予算編成では新たに市税等の徴収指導員を設置し、滞納整理の強化、市有施設の自販機の設置運営業者の公募拡大等身近なところから取り組んだ。また、現在市役所駐車場の有料化についても検討を進めている。

### ▼通学路の安全対策

**問** 市内全ての小学校を対象に102カ所の危険箇所点検を警察、道路管理者、教育委員会及び学校と合同で行い、緊急性の高いものから各道路管理者及び警察に計画的に対応していただいている。ラバーポール等、既に対応が済んでいるものもあるが、信号機の設定等、着手までに時間を要するものもある。関係部署と連携を密にししながら整備の促進を図っていく。

**問** スポーツを生かしたまちづくり。本市を全国有数のスポーツタウンとして成熟させ、柏の知名度・イメージアップにつなげる。

**問** 24年度に行われた緊急合同総点検の結果と目に見える諸対策の迅速かつ計画的な実施を図るべきと考えるが、市の考えは。

**答** バスケットボールのJXサンフローズや日立サンロッカーズ等屋内競技でも全国トップレベルのチームが複数活動しており、柏の誇りでもあり魅力でもある。ホームゲームが行われる中央体育館は市民や団体等の利用が多く、ホームゲームがふえることにより市民や団体等の利用が制限されることも考えられ、ホームゲームは年1回程度となっている。チームからは市内でのホームゲーム開催をふやしたいとの要望もあるが、より充実した観戦環境やプレーする側の環境整備も課題の一つとなっている。今後新たな屋内競技



5連覇を果たしたJXサンフローズ

## 住みやすい柏を目指して

### 旧沼南地域のまちづくりの促進を

新世 柏 中村 昌治



### ▼女性の管理職登用

**問** 女性が家庭と仕事を両立しながら能力を発揮することで労働力の減少を補うだけでなく新たなイノベーションを生み出し、男性も働きやすい組織に変える。市長マニフェストには女性職員の登用の機会について触れていないが市長の考えを伺う。

**答** 平成22年に策定した柏市特定事業主行動計画を改定し女性職員、男性職員とも仕事と育児の両立ができる職場づくりを推進している。育児休業中の職員が円滑に職場復帰できるように情報提供等に努め、育児休業及び育児部分休業の取得要件を見直し、子ども休暇の取得要件緩

和、時差出勤導入等を行ってきた。今後も職員が働き続けることができる職場環境づくりを進めながら、結果として多くの女性職員が管理職として活躍する場をつくっていききたい。

**問** 旧沼南地域のまちづくり。高柳駅改修について、利用者の要望は橋上駅舎化で、行政との間に考え方の違いがあったように感じる。どのような根拠で自由通路とするのか。また自由通路とするなら橋上駅舎にアクセスできる構造にするのか。

**答** 区画整理事業による西側駅前広場整備にあわせ駅の東西を連絡する自由通路を整備することとした。自由通路整備基本調

査業務の中で東武鉄道と協議しながら橋上駅舎にアクセスできるように自由通路の配置や規模を選定し橋上駅舎の実現方策についても検討中である。橋上駅舎は駅利用者、駅周辺の市民から強く要望されており今後も東武鉄道と協議し国の補助金等活用による財源の確保も図りながら実現に向け取り組んでいく。

**問** 手賀地域は少子・高齢化による過疎化が一層進んでいる。インフラ整備の遅れも要因の一つと考える。優良田園住宅制度の促進とあわせインフラ整備については今後どうするのか。

**答** 優良田園住宅制度の導入や開発許可制度改正は集落を中心としたコミュニティの維持、地域活力の向上を目的とする一方、インフラ整備等、市に新たな負担が生じないことを大前提としている。インフラ整備については地域からの要望によりその必要性を判断していく。

## 安心して暮らせる柏市へ

### 懸案事業への市長の姿勢を問う

未来会議 柏 海老原 久恵



### ▼放射能汚染対策

**問** 民有地や通学路の除染を他市と比較すると本市の対応は消極的である。市の責任でさらにきめ細かく行う必要がある。また、個人宅の除染費用を市が窓口になり東電に請求すべきだ。

**答** 市職員による訪問測定と除染方法の助言に尽力する。東電に対し市民からの賠償体制を早急に確立するよう強く要請する。

**問** 子育て支援の充実。児童虐待の未然防止のため

発達段階に応じた情報発信・相談体制・乳児検診の充実等さらなる改善に向けた新年度方針は。

**答** 新年度から子ども・子育て支援新制度検討の中で対応する。

**問** 地球温暖化対策。本市は、再生可能エネルギーの普及は個人任せの姿勢だ。市民・事業者への再生可能エネルギー普及支援に積極的取り組み、特に中心市街地や再開発事業への誘導を進めるべきだ。

**答** 今後、環境部と都市部が連

携し当該地区へ働きかけていく。

**問** 柏駅東口休日バス乗り入れが遅れている。早期の本格実施に向けて課題の解決方針は。

**答** 駅前通り交差点の安全確保のため信号機のタイミングの変更、歩車道の境界明確化等に取り組み、今後も実験を継続する。

**問** 小児二次救急・災害医療等不採算部門を担うには経営状況改善に取り組む必要がある。建てかえに対する市長の認識は。

**答** 病床稼働率の向上、移転・現地建てかえを含め検討する。

策を検討する。カーボンオフセット制度は、当面柏の葉地区での試行、また南部地域の一部等でスマートメーターをモデル的に設置することを予定している。

### ▼エネルギー政策

**問** 本市のエネルギー政策の取り組みの現状と今後の方向性は。

**答** 省エネルギー対策及び再生可能エネルギーの評価は、来年度の地球温暖化対策計画の改定作業の中で行っていくが、今後はより効率的かつ実効性のある施策を実行していかなければならないと考えている。

**問** 新年度予算に計上された地球温暖化対策計画の改定と柏市版カーボンオフセットの内容は。

**答** 地球温暖化対策計画は24年度で現行計画における短期目標年度が終了することや震災以降国のエネルギー対策の見直し等社会情勢の変化を受けて現計画の検証を行い、より具体的な政

**問** 電気自動車やプラグインハイブリッド車利用者に必要な充電インフラ整備が必要と考えるがいかがか。

**答** 国の動向を注視しつつ設置場所の条件等を検討するなど充電施設の整備について働きかけていく。

策を検討する。カーボンオフセット制度は、当面柏の葉地区での試行、また南部地域の一部等でスマートメーターをモデル的に設置することを予定している。

## 請願・陳情の方法

行政などへの要望を「請願」「陳情」として文書で議会に提出することができます。

- 請願 本会議・委員会で審議されます。内容に賛同する紹介議員（市議会議員）の署名か記名押印が必要。
- 陳情 全議員へ写しを配付し、審議されません。紹介議員は不要。
- 提出方法 代表者の住所・氏名（ふりがな）・電話番号を記入し、押印の上、件名、具体的趣旨、説明または理由などをわかりやすく記載してください。場所を示す場合は地番を明示し、「図面」を添えてください。
  - ※署名簿は、各自が住所・氏名を記入の上、押印を。
  - ※随時受け付けておりますが、定例会ごとに締め切りを設けています。

### 消費増税に反対を

市民の税負担はすでに限界

日本共産党 平野光一



#### ▼税と社会保障の一体改革

本市の国民健康保険料滞納世帯の73%が所得300万円以下の世帯であることから、かかるように、市民の税・保険料負担は既に限界を超えている。消費増税は所得の少ない人ほど負担が重い。社会保障のためと言いつつ、年金・生活保護・医療・介護のあらゆる分野で制度

改悪が行われようとしている。住民福祉の増進を使命とする自治体の長として、今からでも反対すべきではないか。

消費税率引き上げに係る増収分は全額社会保障財源化し、国民に還元する仕組みをつくるものであると認識している。弱者切り捨てとならないよう議論が進められるものと考ええる。

### 戦略を持った柏市PRを

定住促進を促す環境整備

柏愛倶楽部 永野正敏



▼柏市PR・シティーセールスについて

▼戦略を練ったり各部署で行っていることを総合化するのには企画部の役割と認識している。今後は中・長期で先を見越して、そして重点的・優先的課題と捉え取り組んでいく。

▼農家民泊を行ってみたいかどうか。これは例えば都内の修学旅行生を本市農家宅に宿泊させ農作業を体験してもらおうという事業だが、農業支援や交流人口増加にもつながると考える。また全国一の生産量を誇るカブを

掲げたお菓子「カブチップス」や、ゆるキャラの活用を。

▼子育て支援について

▼ゼロ歳児保育の定員を見直し、需要の高い1・2歳児の定員を拡充してはどうか。ゼロ歳児の受け皿確保等で保護者の安心感を得られれば実現可能だ。そのためには、家庭的保育(保育ママ等)の充実や育休明け入園制度を取り入れるべきだ。

▼各年齢の定員見直しは環境が整えば可能と考える。ただ、育休明け入園制度は市の待機児の現状を鑑みると導入は難しい。保育ママについては、これから十分検討したい。

▼子ども医療費無料化の拡大

本市議会は通院・入院とも中学卒業までの助成を求める請願を採択しているが、新年度予算でも拡大しない。いつから実現するのか。

県の制度拡大に合わせて実施する考えで、通院の対象拡大は現時点では考えていない。

▼通院は今小3まで。市長の公約は「4年間で小6まで拡大」だ。秋までには実現するのか。

▼現状のままやらざるを得ないと思っている。

▼児童虐待の未然防止に力を

▼虐待を生まないきめ細かな相談・支援体制を確立することが大事だ。家庭訪問の回数をふやすなど、妊娠初期から出産、その後まで地域で母親が孤立しないで見守られている状況をつくるために、家庭児童相談室の体制強化とともに保健師の増員が切実に求められている。

▼少子化対策

### 少子・超高齢者社会へ

政和会

坂巻重男



▼例えば25世帯住宅建築費助成を行う等本市独自の施策を。

▼本市の特徴ある子育て支援策としては、ブックスタート事業なども図書館等がある。今後も本市ならではの施策をしつかりと検討していく。

▼歳入増収策

▼滞納整理に功績のあった職員に特別ボーナスを支給しては。行政の組織では大変困難で

### 転換点を迎える柏市財政

赤字補填の市債発行はやめるべき

市民サイド 松本寛道



▼繰越金の2分の1以上を財政調整基金に積み立てる条例制定

▼本市の実質収支比率は以前から高すぎる状態にあり、これ制強化をしたが、25年度もさらに体制を強化する。今保健師をふやす予定はないが、国・県の専門研修への積極的参加、内部研修・事例検討会などで資質向上に努めている。

▼学校でのいじめ克服のために

▼生徒指導アドバイザーを初めサポート教員、ITアドバイザー

▼非常勤特別職員報酬の全面見直し

▼でも基金へ積み立てるべきだと提言してきた。地方財政法第7条にも規定されていることであり、これまでの本市の財政運営

ザ、カウンセラーなど、さまざまな人の配置は学校、子どもたち、先生方に対する一番の支援である。一人でも多く増員できるように努めていく。

▼北部開発は根本見直しを

▼県は現事業の枠組みに基づき事業推進を図るとしている。今後も県と連携、協力して着実な整備を進めていく考えだ。

▼校長先生を初め、経験豊かな実績のある先生方は、研修会の講師、あるいはさまざまな指導員として適性もあり、活用を図っていく。

▼地方財政法に決算剰余金の2分の1以上を積み立てることが義務として規定されており、適切な運営ではなかった。今後は基金への編入額を決算書の実質収支の中に明確に表記する。

▼赤字補填目的の臨時財政対策債の満額発行

▼25年度は極端に財政が悪化するかもしれない。なぜ臨時財政対策債を満額発行するのか。赤字補填の臨時財政対策債が市債の過半数を初めて超えることになる。財政調整基金の積み立てと合わせて、2013年度は財政運営上の転換点になる。

▼市民の意向を十分に反映させた計画とすることは重要だと認識している。限られた策定期間の中でどのような市民参加の手法が有効か検討していく。また、コンサルタントに委託するのではなく、職員が主体的、積極的ににかかわるよう指導する。

### 市民のための市政に

保育園整備と高齢者就労支援を

護憲市民会議 末永康文



▼待機児童ゼロを目指して

▼認定こども園、幼稚園、保育所等の施設型に加え、平成27年4月から新たに小規模保育も地域型として区分されるが、当分の間は施設整備を基本に、待機児童の解消に努めていく。

▼高齢者の就労支援

▼シルバー人材センターの充実と就労場所の確保を。

▼生活保護申請をして政党の新聞を取らせると、貧困ビジネスに肩を貸すような行為は認

▼生活保護申請をして政党の新聞を取らせると、貧困ビジネスに肩を貸すような行為は認

▼第五次総合計画策定においてどのように市民参加を盛り込むのか。

▼市民の意向を十分に反映させた計画とすることは重要だと認識している。限られた策定期間の中でどのような市民参加の手法が有効か検討していく。また、コンサルタントに委託するのではなく、職員が主体的、積極的ににかかわるよう指導する。

▼高柳駅前区画整理と橋上駅舎化を進めていく。東武鉄道とも十分な協議をしていくべきだ。

▼高柳駅前区画整理と橋上駅舎化を進めていく。東武鉄道とも十分な協議をしていくべきだ。

▼高柳駅前区画整理と橋上駅舎化を進めていく。東武鉄道とも十分な協議をしていくべきだ。

▼高柳駅前区画整理と橋上駅舎化を進めていく。東武鉄道とも十分な協議をしていくべきだ。

質疑並びに一般質問

個人質問

5日間にわたり、次の15人の議員が質問しました。ここでは、その一部をお知らせします。この記事は各議員が作成しています。

柏清風

円谷憲人

●政権交代の影響と公共事業
●政権交代による国の方針の変更などにより、方向転換が必要になった事業はあるか。
●今のところ大きな影響は出ていない。今後とも国の動向に注意し、市政運営していく。
●新政権は緊急経済対策として公共事業に重きを置いているとのことだが、我が市もそれを活用し、地域に生かすべきだ。
●地域経済への配慮や事前防災などへの確実な対応のために積極的に活用していく。地域の実情に合った事業を実施することで最大限、地域に還元できるように努めていく。
●命名権事業の第一歩「田中浩康球場」誕生へ
●プロ野球東京ヤクルトの田中浩康選手は本市にゆかりがあり、市内で少年野球大会も開催している。その名を少年野球場につけるといふ構想があるが市

●長考の考えは。
●大変夢のある、子供たちにも評判がいい構想だと思う。ネーミングライツ(命名権)事業という形で実現できるなら、積極的に進めていきたい。

後藤浩一郎

●土地行政
●北柏駅北口土地区画整理事業の進捗は。市街化調整区域に関する条例改正により土地利用が緩和される。活発な取引が行われるようPRしてほしい。
●再来年度からの再開に向けて全力で取り組む。市の広報や宅建協会と連携しPRする。
●商工行政
●制度融資を拡充すべきだ。
●もう少し様子を見ていく。

保健福祉行政

●顔の見える関係会議の拡大
●策は。介護従事者不足について市独自の策を講ずるべき。
●会議の質をさらに上げ参加者の満足度を高める。事業者とともに解決の糸口を探りたい。

教育行政

●学校教育指導体制の充実について
●教育の本質的な部分に予算づけすべきではないか。
●図書室にエアコンを設置し学ぶ環境を整えていく。

地域の諸問題

●北柏駅北口改札のアプローチを早急に改善してほしい。
●28年度に工事着手できるように進めている。



北柏駅北口の連絡通路

古川隆史

●自殺対策について
●今後の具体策、現在考えられる課題は。
●本市の自殺者数は昨年17人減少し70名となったが、依然として多くの方が亡くなっている。26の関係団体等を構成メンバーとする自殺予防対策連絡会議を設置し、各団体がそれぞれの立場で自殺と向き合い、時に対応に苦慮している実態について知る機会となり、大変有意義である。今後の課題は若者へのアプローチとメンタルヘルス対策である。

児童虐待について

●警察との連携はどのように行われているのか。
●柏警察署の協力を得て、本市の要保護児童個別支援会議を隔月で開催し、定期的に情報共有を行う取り組みを開始した。この連携を通じて、最悪の状態を予見した上で未然防止するための対応力の向上、虐待が子供に及ぼす重大な影響の1つとして指摘される非行や暴力等の問題行動を未然防止する対応力の向上を重要事項と捉えている。

村田章吾

●行・財政改革について
●出張所の窓口業務を民間に委託することにより、一千万円規模のコスト削減に成功している自治体が出てきている。本市における民間委託の可能性は。
●出張所に併設されている近隣センターの業務の取り扱い等、検討課題は残されているが、民

柏愛倶楽部

山下洋輔

●SNS(※1)を生かした計画策定
●より市民の声を反映した計画策定のあり方を提案する。
●すばらしい提案。実施に向け、研究していく。
●いじめ対策及び教育行政
●開かれた学校に向け、コミ



出張所の窓口カウンター

間導入の可能性について研究を進めていく。
●震災・防災対策について
●家屋の耐震化よりも低い費用で命を守る「防災ベッド」等の普及に取り組む自治体が出てきている。このような取り組みをどのように考えるか。
●防災ベッド等の普及促進施策について検討を進めていく。
●危険動物の防除について
●住民より、手賀沼に人に危害を与えるおそれのあるカミツキガメが生息していることについて、懸念する声が上がっている。対策の強化を要望するが。
●カミツキガメについては市民からの通報に基づき、捕獲を行っている。今後は千葉県等と対策のあり方について検討を進めていく。

日本共産党

武藤美津江

●国保料の引き下げを求める
●県内54市町村で11番目に高い国保料。3億円の積み立てをするのではなく、保険料の引き下げこそ必要だが、どうか。
●皆様の税金を国保加入者の保険料負担の軽減のためだけに多額に投入することは、困難。
●高柳駅の橋上駅舎化を求める
●橋上駅舎化の実現を目指して、期限を決めて進めていくというところか。
●総合的にできる方向で今進めている。
●高齢者支援について
●突然優良ホームが閉鎖され入居者にとっては死活問題。市がしっかりと指導監督する必要があるが、どうか。
●引き続き適正な指導に努める。
●太陽光発電の補助金復活を
●来年度の計画の中で太陽光発電の検討、補助金についても復活するの。
●来年度改定予定の地球温暖化対策計画の中で検討していく。

●ユニティ・スクールの導入を。
●開かれた学校を推進する。
●学校仲裁所制度を提案する。
●かわりに、人間関係づくり実践プログラムを推進する。
●いじめの対策に心理テストのQ-U(※2)テストを導入しては。
●調査・研究に努める。
●自殺対策について
●ゲートキーパー(※3)育成は。
●研修を実施するなど育成を継続していく。
●三十代の自殺対策は。

日下みや子

防災対策

●民間住宅の耐震診断、改修の助成制度の拡充を。
●来年度から世帯収入の上限の緩和を行い、補助金対象の拡充で木造住宅の耐震化を図る。
●マンションの耐震診断の助成制度の創設を。
●事業の実現化に向けて検討していく。
●家具転倒防止金具取り付け促進の補助制度は活用されていない。有効的な制度への充実を。
●これまで補助実績はない。今後、制度の周知を図る。
●国民健康保険
●本市の徴収行政で滞納整理マニュアルは「延滞金の減免は本税を完納した時点での資力で判断すべきであり、分納が長期

●相談窓口の検索支援サイトをウェブ上に設置する。
●民生委員と保護司について
●なり手不足への対策は。
●退職市職員に呼びかける。
●染井入落の農業排水について
●環境に配慮した工事を。
●県に強く要望していく。
●自転車の乗りやすさについて。
●柏駅前の違法駐輪に対し、駐輪場敷設など、市の対策は。
●総合的な計画を策定し、その中で検討する。

渡部和子

●市営住宅への指定管理者導入
●市営住宅の管理を民間に委託するというの大きな方針転換。入居者の声は聞いたのか。
●聞いていない。
●市営住宅入居者の4割は60歳以上、90歳以上の方が16人。福祉のサポートも必要。直営で行うべきではないか。
●民でできることは民にやっていたら。
●放射能対策について
●甲状腺エコー検査や小学4年生の心電図検査の実施、ホルボディーカウンター検査費用助成の継続を求める。
●市独自の甲状腺検査は考えていない。ほかは検討課題。
●手賀沼下水道終末処理場の焼却灰の搬入は、地元の合意が得られるまで中止すべき。
●心苦しく思っているが、搬送量を減らすよう努める。
●保育園について
●認可外園についても、育児休暇中を補助の対象にすべき。
●総合的見地から検討する。

定例会の結果は...

インターネット速報版で!

柏市議会では、本会議のライブ中継に加え、市議会定例会の結果を市議会のホームページに掲載しています。議案・請願の採決結果はもちろんです。議案の概要、各議員の質問内容など映像を交えてお伝えしています。ぜひ、いらんへんたい。

※1 SNS=ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略。人と人とのつながりを促進・サポートする、コミュニティ型のウェブサイト。
※2 Q-U=QUESTIONNAIRE-UTILITIES (楽しい学校生活を送るためのアンケート) の略。
※3 ゲートキーパー=悩んでいる人に気づき、声をかけ、話しを聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のこと。

# 公明党

## 塚本竜太郎

### 放射線対策

**問** 昨年11月から本年1月末まで187名がホールボディーカウンターによる内部被曝検査を受けているが、その検査結果はどのようなものか。

**答** セシウムがいずれも検出されなかった方が180名(96.3%)、セシウム130のみを検出した方は残りの7名である。この7名の預託実効線量は全てが0.1ミリシーベルト未満。この結果は、福島県で公表されている数値よりかなり低いことから、健康に影響を与えるものとは考えにくい。

### オリンピック東京誘致

**問** 56年ぶりのオリンピックの東京誘致が実現すれば、被災地からの聖火リレーが本市を通る可能性がある。本市としても情報収集等を行ってはどうか。

**答** まずは情報収集に努め、開催が決まったら積極的にプロモーションする。

### 介護マークの普及啓発

## 護憲市民会議

## 本池奈美枝

### 図書館建設について

**問** 図書館本館は築40年が経過している。柏中学校の体育館の新築に伴い空きスペースができるので跡地を利用して図書館の新築準備に入るべきと考える。

**答** 既に新中央図書館の建設構想は見直しを行い構想そのものは白紙の状態である。今後建設

**問** 「男性トイレで夫の介助をしていて不審者と間違われた」など、認知症患者を介護する家族が誤解や偏見を持たれることがある。そこで、介護中であることを周囲に知らせるため、介護マークの普及啓発に取り組んではどうか。

**答** 認知症の方の介護の場合、他人から見ると介護していることがわかりにくい。他市の事例や関係団体の意見を参考に、介護マークの導入について検討する。



静岡県が導入している介護マーク

中島 俊

### 柏振興計画

**問** 小田急ロマンスカー柏駅延伸計画について、また常磐線の東京駅までの延伸がいよいよ26年度に開通となるが、ダイヤ編成の交渉状況は。

を考えると基本計画から策定すべきものと考えます。

### 法人運営の保育園について

**問** 私は平成23年6月議会から毎議会、法人認可の件や運営について質問している。その法人の理事長から裁判が起これば、今年2月18日に判決が出された。建設に当たり補助金約8千万円を受け、その中の建設費は払い過ぎだから返せとの訴状である。判決は原告の請求を棄却する。

を考えると基本計画から策定すべきものと考えます。

**問** 現在、北千住駅まで乗り入れている小田急ロマンスカーをさらに柏駅まで延伸するメリットとして、本市のイメージアップにもつながる。実現には小田急、東京メトロに加えてJR東日本などの各鉄道会社の連携が必要となり、乗り入れダイヤの調整及び延伸に伴う事業の採算性などの内容が課題である。常磐線の東京駅への延伸における乗り入れ本数は、沿線自治体及び千葉県を通じて乗り入れ本数の確保に向けた要望活動を行っており、今後もさらに活動を強めていく。

**問** 学校施設を除いた建築物で試算すると約92億円で今後30年間で毎年3億円程度改修工事に必要な経費となる。老朽化対応できなかった理由は修繕経費を積み立てる発想と財政構造がとれなかったことや管理ノウハウがなかったことである。



26年度に東京駅まで延伸する常磐線

**問** 学校施設を除いた建築物で試算すると約92億円で今後30年間で毎年3億円程度改修工事に必要な経費となる。老朽化対応できなかった理由は修繕経費を積み立てる発想と財政構造がとれなかったことや管理ノウハウがなかったことである。

### 社会資本の老朽化対策

**問** 本市は約500棟以上の建築物を所有、管理している。築30年以上経過が約60%で築20年以上は80%を超える。学校施設も児童生徒が急増した昭和40年代後半から整備され、築30年以上経過が多いとのことだが、改修費用と老朽化対応できなかった理由は、

## 政和会

上橋 泉

### 学童の自殺について

**問** 人生を生きていくという学童の認識において何か大きな危機が起こっている。死を最悪のケースとは認識しなくなっている。私は米国大使館占領事件でピストルを持った男に捕まったが、命がけで逃げた。大津市の中学生のケースを見ると、自殺した学童は死の危険から逃げようとしていない。学童の心で、生と死が相対化し、生きる意義が失われているのではないか。学校では、生きる意義をどう教えているのか。

**答** 子供の生命観にどんなことが起こっているか明快な答えは思いつかない。死を選んでしまふというのはメディアに報道されること以外のもっと多くの要因があるように思えてならない。学校では生きる意味を議員が考えているほど突き詰めて扱っている授業はない。自殺予防には学校はもちろん、全ての大人があらゆる機会を捉えて命の大切

を考えると基本計画から策定すべきものと考えます。

## 市民サイド

## 宮田清子

### 補正予算について

**問** 安倍政権が公共事業だけに使える大型補正予算を組んだので、本市も6億円の補正予算を組んだ。同様に全国の自治体が短期間に公共事業を行うので、人件費や資材が高騰している。経費が膨らみ、国からの交付金が予定どおり来るかも疑問だ。

**答** 確かに人手不足や建設資材の高騰が広がり、入札の不調も出ている。事業内容の見直しや追加予算も考えている。

**問** 補助金の見直しをした行革委員会が非公開だったため、見直しの過程が分かる資料を市に情報公開請求したら一部が黒塗りをしたら、有識者の答申を受けて全面公開したが、理由は、

## 未来会議柏

## 長瀬慈村

### 市立柏病院の整備基本方針

**問** 本市の小児医療の現状と市立柏病院の具体的な方向性は。

**答** 本市の小児科医師不足は明白も、不採算性ゆえ、民間対応は困難。公立病院の使命として二次小児救急を担うため、小児科医10名体制の政策的誘導を含めた強化を優先的に取り組む。

### 健康福祉事業について

**問** 救急医療体制見直しのポイント。他、地域医療拠点のあり方、自閉症ケアホーム、母子保

**問** 補助金の見直しをした行革委員会が非公開だったため、見直しの過程が分かる資料を市に情報公開請求したら一部が黒塗りをしたら、有識者の答申を受けて全面公開したが、理由は、

**答** 交付団体と良好な関係を保ちたいという市の意向を過度に重視しすぎたが、公表した方が見直しにつながると判断をした。

**問** 放射線の健康検査について  
**問** 原発事故子ども・被災者支援法の支援地域にするよう国に意見書を出したのは、子どもの健康検査が継続して必要だからというが、国から予算が来なかったらどうするのか。  
**答** 市の単独では考えていない。

**問** 健康事業での保健師の役割、児童虐待対策中の保護者のケア等は。  
**答** 救急医療は二次、特に小児と高齢者に多い心疾患や脳卒中、消化管出血を充実させる。

**問** 学校教育におけるいじめ対策  
**問** 多職種連携や教師の職場環境改善、子供の考える力・判断力を育てること等の必要性は。  
**答** 第三者委員会を検討中、補

## 無所属

## 内田博紀

### 市長の政治姿勢について

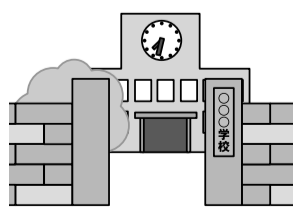
**問** 放射線対策、とりわけ子供への健康調査については国に対し、どう意見を述べるのか。

**答** 放射線被曝による健康への影響調査や、市外転出に伴う経済的負担の緩和などに関する施策の実施を求める声が寄せられていた。子ども・被災者支援法による地域指定や費用負担など

## 会議録

(<http://www.city.kashiwa.lg.jp/assembly/index.html>)

本会議や委員会の内容を記録した会議録はホームページで見ることができます。本会議会議録は図書館本館・分館でもごらんになります。



助教職員の派遣を基本施策、子供が考え判断する機会を与えつつもバランスが大切と考える。

に、要請書を国に提出した。子ども・被災者支援法の枠組みだけにとらわれないこと、広く子供たちの健康調査を実施するよう国に求めることについては、原子力発電所の設置は国のエネルギー政策として進められてきた経緯からも、原発事故に由来する放射線の問題については国にも大きな責任があると認識している。市民の皆様が安心して暮らしていけるよう国や県に対しては、議員の提案も含め必要な施策の検討及び実施を強く求めていく。

### トランス市市民親善使節団の柏市訪問歓迎と姉妹都市交流事業の継続実施を感謝する決議

2013年2月20日、トランス市と柏市が姉妹都市を提携してから40年の記念すべき日を迎えた。

この姉妹都市提携40周年を祝賀するため、トランス市市民親善使節団が、2013年3月23日から27日まで、柏市を訪問されるが、柏市議会は、この訪問を心から歓迎するものである。

この40年間、トランス市と柏市の間においては、青少年の交換派遣、トランス市から柏市への英語講師の派遣、市民親善使節団の相互訪問、その他芸術文化・スポーツ分野での交流などさまざまな姉妹都市交流事業が実施され、両市民の相互理解を深め、両市の友好関係を構築する上で大きな役割を果たしてきたところである。

現在、柏市では、トランス市のほか、承德市、グアム準州、カムデン町の3都市と友好都市を提携し、それぞれ交流事業を実施しているが、このトランス市との姉妹都市交流事業が、その後の柏市における国際交流事業推進の礎となり、先駆けとなった。

これら姉妹都市交流プログラムを長年にわたり継続して実施することができたことは、ひとえにトランス市長及びトランス市議会、またこれまで交流事業に携わってこられたトランス姉妹都市協会及びトランス市民の皆様のご御理解と御尽力によるものである。

よって、柏市議会は、このたびのトランス市市民親善使節団の柏市訪問を歓迎するとともに、これまでのトランス市関係者の御功勞に対し、特に決議をもって感謝の意を表明する。また、今後も姉妹都市交流事業が継続されることにより、両市の友好関係が一層発展し、両市民の友情のきずなが末永く続くことを祈念する。

以上、決議する。

平成25年 2月22日

千葉県柏市議会

### 朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）による三度目の核実験に抗議する決議

去る2月12日、北朝鮮は国際社会の警告を無視し、核実験を強行した。2006年及び2009年と過去2回の核実験の際にも、国際社会は強く非難し、本市議会も厳重に抗議を行った。しかしながら、昨年12月に「人工衛星」と称するミサイルを発射し、我が国を含む国際社会に重大な脅威を与えたばかりであるにもかかわらず、今回3回目となる核実験が行われたことは、国連安保理決議に明らかに反するものであり、国際社会に対する重大な挑戦である。

我が国は、広島・長崎への原子爆弾投下によって、多くのとうとい人命が失われ、多大な犠牲を経験したことなどから、柏市民は軍縮とりわけ核兵器の廃絶を心から願っている。北朝鮮が核実験を強行したことは、こうした市民の願いや国際社会のルール、秩序を無視した暴挙であり、北東アジア及び国際社会の平和と安全を著しく害するものとして断じて容認することはできない。

よって、本市議会は、今回の北朝鮮の核実験に対し厳重に抗議するとともに、北朝鮮が速やかに全ての核を放棄することを強く要求する。

以上、決議する。

平成25年 2月22日

千葉県柏市議会

## 委員会審査

市長から提出された予算条例や条例などの議案について、各委員会が審査の集中したものをお知らせします。

### 総務委員会

#### ●育英基金条例等の廃止

●育英基金を活用している人に影響はないのか。

●現在、育英基金は、一般財源の事業で生給付金は、一般財源の事業であり、基金を活用したものでない。

●25年度一般会計予算  
●帰宅困難者対策として民間

### 市民環境委員会

#### ●市民公益活動促進基金条例の制定

●寄附先を指定しない寄附の取り扱い。また分配はどのようない計算式を用いるのか。

●指定のない寄附は、基金の

### 教育民生委員会

#### ●スポーツ推進審議会条例の一部改正

●スポーツ障害予防委員会を

### 建設経済委員会

#### ●市営住宅条例の一部改正

●

●施設の避難所としてはどうか。

●駅周辺の大型集客施設と避難所ではなく一時退避所として話を進めている。

●市役所駐車場の有料化により、駐車可能台数及び料金設定の内訳は。

●収容台数は250台前後、料金は最初の1時間は無料、その後30分ごとに100円で現在調整中である。

●大室分署の移転後は、市内は21キロ圏内に網羅されるのか。

●JRを軸に南部の一部に網羅されていない地域がある。

●中で一時的に預かり、公益活動に対して仕掛けていく。これは分配ではなく、市民公益活動に関するイベントに対して助成していく。

●25年度一般会計予算

●イメージアップ推進事業では市内数カ所で花火をするというのだが、どこを計画しているのか。

●利根川河川敷、東大のグラウンド、下総航空基地の北・中央・南の3カ所で計画している。

●イメージアップ推進事業の最終的な目的は。

●ホットスポットのマイナスイメージを払拭し、人口を回復させることである。

●廃止して、スポーツ振興審議会を15名に増員することだが、その体制でスポーツ振興から障害予防までカバーできるのか。

●今回の統合で医師会や歯科医師会の方々を加え、子供から高齢者まで、スポーツによる健康づくりに重点を置いて、各種の提言をいただきたいと考えている。スポーツ障害予防委員会では、中高年の腰痛予防対策などに重点を置いていた。

●25年度一般会計予算

●私立保育所整備費補助について、27年度には完全に待機児童を解消できるのか。

●近隣の状況から、27年度に要保育率26%を目標とし達成することで、ある程度待機児童が解消されると見込んでいる。

●個人情報保護については議論したのか。

●個人情報保護に関する法律や柏市個人情報保護条例等の遵守・義務を行わせるよう選定審査評価の審査項目としている。導入後は点検・評価を行い改善が必要な場合は速やかに是正指導を行う。

●25年度一般会計予算

●除染費用の中で公園施設に係る費用が多くの割合を占めているが、何力所くらい残っているのか。

●全部行うかは確定していないが計画数量としては170公園である。

●北部中央地区土地画整理事業の整備率はどの程度か。

●事業費ベースで約40%程度でしており、県では事業計画変更の手続きをする中で資金計画等も見直していると聞いている。

## ■ 請願の審議結果

番号	件名	主旨	結果	柏清風 10人	公明党 7人	日本 共産党 4人	新世柏 3人	護憲 市民会議 2人	柏愛 倶楽部 2人	市民 サイド 2人	未来 会議柏 2人	政和会 2人	無所属 1人
29	生活保護の引き下げをしないことなどを求める意見書について		不採択 賛成 9人/反対26人	×	×	○	×	○	×	○	×	×	○
30	就学援助制度を後退させないことについて		採択 賛成34人/反対 1人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
31	年金2.5%の削減中止を求める意見書について		不採択 賛成11人/反対24人	×	×	○	×	○	×	○	○	×	○
32	高柳駅の橋上駅舎化について		採択 賛成35人/反対 0人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33	介護保険料の引き下げと保険料・利用料減免の改善について	1	不採択 賛成 9人/反対26人	×	×	○	×	○	×	○	×	×	○
		2	採択 賛成32人/反対 3人	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
34	市民にやさしい国民健康保険事業について	1	不採択 賛成14人/反対21人	×	×	○	×	○	×	○	×	○	○
		2	不採択 賛成11人/反対24人	×	×	○	×	○	×	○	×	○	○
		3・4	不採択 賛成 9人/反対26人	×	×	○	×	○	×	○	×	×	○
継 続 審 査 分													
7	公設公営保育所への特定財源の復活に関する意見書について		不採択 賛成11人/反対24人	×	×	○	×	○	×	○	×	○	○
10	すべての子供たちに行き届いた保育と教育の実現について	2	不採択 賛成11人/反対24人	×	×	○	×	○	×	○	○	×	○
28	みくに幼稚園園児の教育環境保全対策について	7	継続審査	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

○：賛成、×：反対、棄：棄権 注) ①反対には、態度保留、継続等を主張し賛成でない立場を含みます。②議長は表決に加わっていません。

■ 議案の審議結果

Table with columns: 番号, 件名, 結果, 柏清風10人, 公明党7人, 日本共産党4人, 新世柏3人, 護憲市民会議2人, 柏愛倶楽部2人, 市民サイド2人, 未来会議柏2人, 政和会2人, 無所属1人. Rows include 市長提出議案 and 議員提出議案.

○：賛成、×：反対、棄：棄権 注：①反対には、態度保留、継続等を主張し賛成でない立場を含みます。②議長は表決には加わっていません。

6月定例会の日程(予定) table with columns: 日付, 内容. Includes dates from 6月7日 to 27日 and topics like 招集日, 質疑並びに一般質問, 常任委員会, 特別委員会.

★ Welcome! トーランス市市民親善使節団★
姉妹都市提携40周年を記念し、トーランス市市民親善使節団が柏市・柏市議会を表敬訪問しました。
当日は市立柏高校吹奏楽部による国歌演奏のほか、トーランス市長の挨拶が行われました。
柏市議会からは3月定例会で全会一致で可決した「柏市訪問歓迎と姉妹都市交流事業の継続実施を感謝する決議」(全文は7面参照)がトーランス市長に手渡されました。
本会議場での記念写真